



ゆうな医療・介護の相談たより

2021年12月号

発行：沖縄県ゆうな協会 医療・介護の相談窓口

電話：098-832-9528

E-mail：iryokaigo@yuunakyokai.jp

医療・介護の相談たよりでは、ゆうな協会の相談に関する取り組みや、医療・介護・福祉に関する制度・サービス、皆さんから寄せられた相談・質問の中で、共通する内容等を守秘義務を遵守し、ご紹介していきます。

相談専用のメールアドレスができました！個人情報に配慮致します。メールでのご相談もお待ちしています。

●今月の相談：「回復者の状況を学ぶにはどうしたらよいですか？」

Q：地域包括支援センターの社会福祉士です。これまで回復者へ支援をした経験がありません。ゆうな協会については、名前は知っていますが、何処に在り、どのようなことをしているか知りません。回復者の状況や支援で留意すること等について学ぶには、どのようにしたらよいでしょうか。

A：回復者は高齢になり、医療や介護の相談を必要としている方が増えています。ぜひ地域包括支援センターのスタッフの皆さんには、回復者の状況を知っていただき、支援をお願いしたいです。ゆうな協会では、支援に関わる関係者・専門職の方々に、施設見学や現状を知っていただくための当事者の講話、職員の事業説明等を行っています。

2021年12月27日には、那覇市地域包括支援センター社会福祉部会の集まりに、ゆうな協会のソーシャルワーカーが出向き、回復者と家族のための制度説明や、回復者の状況等について意見交換を行いました。今後も、このような活動を続けていきますので、勉強会等の要望がありましたら、お気軽にご連絡ください。



●今月のピアサポート活動の紹介：

・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、仲間と集まったの交流が難しくなってきました。楓の友の会では、毎月の模合に必要なことだけを少人数で集まり済ませ、お互いの近況報告や交流は、電話やメールで行っています。入院している仲間のお見舞いも、訪ねることができませんので、電話やメールでしています。早くみんなが一緒に集まることができることを願っています。